

平成 26 年度事業報告
平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

I. 事業の状況

本年度は次の通り事業を実施した

II-1. 特別企画展（入館者数 46,390 人）

入館者		本年度	前年度	増減	備考
一般	個人	41,805	36,787	5,018	
	団体	900	909	▲9	
学生 (大高中小)	個人	2,841	2,541	300	
	団体	844	387	457	
計		46,390	40,624	5,766	

II-2. 特別企画展の内容

年間を通して下記の特別展を開催した。(5 頁参照)

	特別展示名	会期	会期日数	特別展出品点数	入館者（人）	
					総人数	日当り
1	九州の陶磁展	平成 26 年 4 月 1 日～ 6 月 8 日	60 日	183	8,308	138
2	生誕 120 年記念 濱田庄司展	平成 26 年 6 月 17 日～8 月 31 日	66 日	250	11,079	169
3	カンタと刺子—ベンガル地方と東北地方の針仕事	平成 26 年 9 月 9 日～11 月 24 日	72 日	160	16,365	227
4	平成 26 年度日本民藝館展 新作品公募展	平成 26 年 12 月 13 日～12 月 25 日	11 日	942	2,919	265
5	文字の美—工芸的な文字の世界	平成 27 年 1 月 10 日～3 月 22 日	62 日	227	7,719	126
総開催日数・出品総数・総入館者数			271 日	1,762	46,390	171

III. 民藝の普及・振興に関する事業

1. 特別展にあわせて下記の記念講演・ワークショップなどを開催した。 *参加人数は有料者人数

	記念講演会名等	講師	実施期日	参加人数	会場
1	柳宗悦が選んだ日本のやきもの	記念講演：梶山博史（兵庫陶芸美術館学芸員）	5 月 31 日（土）	71 名	本館
2	濱田庄司の益子焼スタイル	記念講演：濱田友緒（益子参考館館長/陶芸家）	7 月 4 日（金）	38 名	本館
3	館長が語る	記念対談：深澤直人（館長）濱田琢司（南山大学准教授）	7 月 18 日（金）	95 名	本館
4	ベンガルのカンタに出会って	記念講演：岩立広子（岩立フォークテキスタイルミュージアム館長）	10 月 11 日（土）	107 名	本館
5	手仕事の国・東北の刺子・こぎん・菱刺し	記念講演：濱田淑子（東北福祉大学芹沢美術工芸館参与）	11 月 1 日（土）	62 名	本館
6	書の工芸性を考えるための若干のヒント	記念講演：松井健（東京大学東洋文化研究所教授）	3 月 14 日（土）	65 名	本館
7	記念茶話会	講師：濱田琢司（南山大学准教授）	8 月 2 日（土）	58 名	西館

2. 友の会の主な行事と活動

・民藝に関心を持ち「日本民藝館友の会」に入会した方などを対象に以下の見学会を行った。

(友の会会員数 299 人)

事業名	活動期間	参加人数	活動場所	活動内容
益子焼見学	10/19	15名	益子	益子参考館見学及び作り手工窯訪問

3. 小学校との連携事業

小学校（3校）の児童に対して美術鑑賞教育を館内にて実施
私立桐朋学園小学校 36名、慶應義塾幼稚舎 35名、武蔵野東小学校

4. 博物館実習教育プログラム（博物館実習受入れ）

博物館学芸員の資格を習得する単位として、現場の実習プログラムを設けている大学に対して、応募学生を対象とした講義と実習を行った。

事業名	実習日数	学校数	人数	教育カリキュラム
博物館実習生の受入	10日間 ・ 講義4日間 ・ 実習6日間	大学 11校	12名	1.講義（民藝館の活動、民藝美論、蔵品の管理、展示に関する基礎知識） 2.実務実習（展示替え作業）

5. 国際文化交流事業（国内含む）

- ・韓国国外所在文化財財団より、日本民藝館が所蔵する朝鮮関連の蒐集品の調査・研究に関する要請に対して業務協力を行った。
- ・日本民藝館資料「柳宗悦とバーナード・リーチの往復書簡」英文版を出版し、各関係団体及び柳宗悦研究者などに対して贈呈を実施。

6. 日本民藝館所蔵品の貸出

日本民藝館の所蔵品貸出しは下表の通りである（美術館等は12ヶ所、出品数336点）

会場	展覧会名	貸出作品	点数	会期（平成）
東北福祉大学芹沢美術工芸館	生誕120年記念デザイナー 芹沢銈介展	沖縄絵図軸、貝文小襖など	6	26.3.17-6.17
益子陶芸美術館	生誕120年記念濱田庄司七十七皿展	白掛筒描茶盤など	4	26.9.14-11.16
浅川伯教・巧兄弟資料館	浅川伯教没後50年展「白教をよむ～朝鮮古陶磁の神様	青花草花文面取壺	1	26.7.24-11下旬
国立歴史民俗博物館	国際企画展示「文字をつなぐー日本列島と朝鮮半島	李朝民画 文字絵 義、信	2	26.9.26-27.1.9
そごう美術館（横浜展）	円空・木喰展	秋葉大権現、自身像、千手観音菩薩等	7	26.12.11-27.3.22
21-21 DESIGN SIGHT（株）		鉄絵茶碗	1	26.10.16-27.2.4
豊田市民芸館	柳宗理が見てきたもの	柳宗理蒐集品	254	26.9.1-26.12
サントリー美術館	生誕三百年 同い年の天才 絵師 若沖と蕪村	李巖筆 花下遊狗 図	1	27.2.24-27.5.30
高島屋	高島屋「民藝展」	日本民藝美術設立 趣意書、雑誌「工芸」	2	26.9.5-9.30
東京藝術大学附属図書館	信時潔に関する基礎的研究として	柳兼子旧蔵手稿譜 信時潔作曲	5	26.9.12-11.14
白樺文学館	我孫子来訪100年記念「柳宗悦展」	直筆原稿「我孫子から」等作品・画像	17	26.7.3-9.28
芹沢銈介美術館	芹沢銈介生誕120年記念「柳宗悦と芹沢銈介」展	芹沢銈介の作品・蒐集品等	36	26.12.16-27.3.31

IV. 民藝の工人育成・協力推進事業

1. 日本民藝館展の開催

- ・会期 平成26年12月13日～12月25日（11日間）
- ・表彰式・講評会 平成26年12月10日（受賞者：館賞1、協会賞1、奨励賞6）

・入館者数 2,919 人

出品状況（応募状況）

出品分野	出品者数	制作者数	出品点数	審査結果		
				入選	準入選	落選
陶磁	73名	85名	668点	238点	190点	240点
染	37名	37名	117点	29点	24点	64点
織	101名	104名	313点	80点	133点	100点
木漆・その他	72名	107名	350点	183点	65点	102点
計	283名	333名	1448点	530点	412点	506点

V. 広報

- ・各特別展のポスター及び年間特別展開催パンフレットを製作し、美術館・教育機関・工芸館ギャラリーなどへの配布
- ・各特別展のチラシ（案内状）を製作し、報道機関・民藝関係者・友の会会員への配布及びマスコミからの館・展覧会に関する紹介（誌面・放映）とインタビューが行われた。
- ・ホームページ上に facebook による情報発信を実施。

VI. 所蔵品等の修復・保存整備

- ・坂本万七の写真撮影フィルム（戦前沖縄の史蹟・民藝工芸など）電子化保存を実施
- ・所蔵品沖縄関連の画像の電子化保存

VII. 所蔵品の蒐集品・寄贈品

- ・リーチ工房（Handled casseroles、jug など）4点蒐集
- ・寄贈品：・重要無形文化財正藍冷染木綿草花文様浴衣地（千葉あやの作）一反
・更紗男物長じゅばん1枚 ・やたら縞裂1枚

VIII. 日本民藝館の運営管理、設備等

- ・雨漏りによる壁面・屋根瓦等の被害部の修復工事実施
- ・長屋門大谷石屋根瓦のひび割れ・劣化（4角部）により葺き替え工事実施
- ・高齢者運転免許自主返納サポート（警視庁）への協力継続（対象者入館料 20%割引）
- ・消費税率の引上げに伴い入館料等の改定を実施。

IX. 役員等に関する事項

平成 26 年 5 月 29 日 定時評議員会（第 1 回）

- 議事事項：・平成 25 年度事業報告及び平成 25 年度計算書類等について
・理事・監事の任期満了に伴う選任の件
・評議員の任期満了に伴う選任の件

平成 26 年 6 月 13 日 みなし決議に関する評議員会

- 議事事項 ・平成 25 年度事業報告及び平成 25 年度計算書類等の承認

平成 27 年 3 月 10 日 第 2 回評議員会

- 議事事項：平成 27 年度事業計画及び平成 27 年度収支予算の承認 等

平成 26 年 5 月 29 日 定時理事会（第 1 回）

- 議事事項：平成 25 年度事業報告及び平成 25 年度計算書類等の承認 等

平成 26 年 5 月 29 日 第 2 回理事会

- 議事事項：理事長（代表理事）及び常務理事（業務執行理事）の選定の件

平成 26 年 12 月 19 日 みなし決議に関する理事会

- 議事事項 ・平成 26 年度第 2 回評議員会の招集の件

平成 27 年 3 月 10 日 第 3 回理事会

- 議事事項：平成 27 年度事業計画及び平成 27 年度収支予算の承認 等

- ・平成 26 年度の事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する付属明細書は、「事業報告の内容を補足する重要事項」が存在しないので作成していない。

平成 27 年 6 月
公益財団法人 日本民芸館